

平成27年度ぐんま少人数クラスプロジェクト等に係る取組の概要

理科専科特配等の活用状況

～ 特配等を活用した小学校への望ましい教科担任制の導入 ～

太田市立生品小学校

本校の概要

- 児童数 560名
- 学級数 1年 4学級
2～6年 3学級
特別支援学級 2学級
計 21学級
- 教職員数 30名(県費:校長・教頭・教諭26・養護・事務)
- 特配配置 理科専科特配 1名 特別支援教育 1名
学力向上特配 1名 拠点校指導教員 1名
小一30人特配 1名

理科専科特配を活用した段階的な教科担任制の導入

- H25年度→学級担任制から教科担任制への初年度
5・6年における理科、音楽専科及び同学年内の授業交換。
- H26年度→高学年を教科担任制に完全移行
5・6年担任の専門得意教科を生かし、専科教員とで分担する。
- H27年度→H26年度と同様。教科担任制の良さを下学年に波及させると共に、教員の指導力の向上につなげる。

学力向上特配の教科担任制への関わり

- 学力向上コーディネーターを中心とした学力向上委員会での取組
 - ① 学力検査等の結果分析による成果や課題の実態把握
 - ② 課題解決のための指導内容の明確化と指導法等の工夫と改善
 - ねらいと学習課題とまとめを明確にした授業展開
 - 読み書き計算コンテスト・家庭学習の手引き・生活アンケート
- 基礎学力の確実な習得のための取組
 - ① 算数科におけるティームティーチング指導や習熟度別少人数指導
 - ② 教員の指導力向上のための生品小教師塾の開設

H27年度 教科担任制の実施教科について

	学級数	児童数	国語	社会	算数	理科	音楽	図工	体育	家庭
5年	3	85人	○	○	○	◎	◎	○	○	○
6年	3	104人	○	○	○	◎	◎	○	○	○

◎: 専科教員

○: 専門性や得意分野で担当

教科担任制について児童アンケート① 6/4

設問.教科担任制をどう感じていますか？

	とても良い	わりと良い	あまり良くない	良くない	学級計
5-1	12	14	1	0	27
5-2	14	13	1	0	28
5-3	20	6	2	0	28
小計	46	33	4	0	83
%	55	40	5	0	100
6-1	21	13	0	0	34
6-2	16	14	1	0	31
6-3	14	14	2	0	30
小計	51	41	3	0	95
%	54	43	3	0	100

教科担任制について児童アンケート② 6/4

設問.5・6年になって好きになった・分かりやすい教科は何ですか？

	5年83名	%	6年95名	%	高学年%
国語	36	43	8	8	25
算数	29	35	27	28	31
社会	14	17	48	51	35
理科	15	18	21	22	20
音楽	12	14	9	9	12
図工	6	7	13	14	11
家庭	6	7	6	6	7
体育	19	23	23	24	24

教科担任制について児童アンケート①自由記述

設問.教科担任制をどう感じていますか？(成果☆・課題★)

☆教科毎に専門の先生が教えてくれるので分かりやすい。

☆先生が教科ごとに替わるので楽しい。

☆いろいろな先生と話すことができる。

☆分からないところが分かるようになった。

★分からないところが聞けない。分からなくても進んでしまう。

★クラスのことを分かっている担任のほうが良い。

★先生が替わると疲れる。分かりづらい。

★宿題が多くなった。

教科担任制について児童アンケート②自由記述

設問.5・6年になって好きになった・分かりやすい教科は何ですか？

・理科について

5年生

- ☆授業のやり方が分かりやすい。
- ☆動作で教えてくれる。
- ☆前よりも実験が多くなった。
- ☆細かいところまで教えてくれる。

6年生

- ☆安全を優先している。
- ☆分かりやすく面白く教えてくれる。
- ☆実験が多くて楽しい。
- ☆豆知識や面白い事を教えてくれる。

教科担任制導入による効果(☆)と課題(★)

- ☆児童の興味・関心の高揚に繋がる。
- ★初年度は教科毎に教員が替わると指導法に戸惑いやすい。
- ☆専門性を生かした授業が展開できる。
- ★楽しい・分かりやすいという反応だが学力の定着に結び付いていない。
- ★持ち時数の関係で専門外を担当すると負担感が強くなる。
- ★教科担任制ができる教員配置に毎年なるとは限らない。
- ☆学年の学級数だけ授業改善が図れる。
- ★担任でない学級の補習指導ができない。
- ☆多くの教員が児童に関わるので多面的な児童理解やパイプができる。
- ☆中一ギャップの未然防止につながる。

教科担任制導入による下学年への効果

☆音楽専科が1年生のクラスや特別支援学級で授業を行える。学年合唱等への指導の関わりが可能となる。

☆6年担任の体育主任が2年生の初任研後補充で授業へ出ているため、合同体育では、整列訓練・走り方等の実技指導を中心となって行える。

まとめとして

- 3カ年の研究実践を検証・検討し、学級担任制と教科担任制のメリット・デメリットを明確にする。
- 今後の学年組織・教科部会・研究部の組織編成や校内指導体制を整理しながら、児童にとって学力向上につながるものとする。
- 新年度の校内組織が整った段階で、職員研修を行い、全校体制で取り組むためのレディネスをしっかりとしておく。
- 中学校との連携・接続については、小中での情報交換や交流を一層深めていくことが重要である。